

省電力型「スマートバス停」実証実験開始について

本日より、盛岡駅東口バスロータリーにおいて、省電力型「スマートバス停」の実証実験を開始します。

省電力型「スマートバス停」は、消費電力が少ない電子ペーパー上に、時刻表や運行に関するお知らせなどを遠隔で更新、表示できるバス停です。

本実証実験では、屋外における電子ペーパー表示の視認性を確認すると共に、時刻表やお知らせ等の張り替え作業の業務効率改善と、ペーパーレス化によるコスト削減の可能性を検証いたします。また、表示内容を随時更新できるため、お客様への情報提供についても、これまで以上の機動的な対応を図ることが可能となります。

記

1. 設置場所

盛岡駅東口バスロータリー ⑧番乗り場

(※⑬番乗り場には、既に液晶型の「スマートバス停」を設置済みです)

2. 実施期間

7月11日(月)～9月23日(金)

3. 省電力型「スマートバス停」仕様

- ・本体サイズ：400mm×280mm ・表示領域：13.3インチ
- ・乾電池駆動により、様々な気象条件においても電源供給が不要です。

4. 本実証実験について

- ・株式会社YE DIGITAL様、西鉄エム・テック株式会社様、株式会社産業経済新聞社様、株式会社YONDE様の省電力型「スマートバス停」実証実験第3弾の一環として実施いたします。